|  |  |
| --- | --- |
| 受理年月日 | ※ |
| 受理番号 | ※ |

**KEKクライオ電子顕微鏡・施設利用申請書**

大学共同利用機関法人高エネルギ－加速器研究機構クライオ電子顕微鏡利用要項に基づき、下記のとおり、施設利用を申請します。なお、利用にあたっては、当該研究施設の管理責任者及び役職員等の指示に従います。

（\*記述は簡潔にお願いします）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請日 | 年 月 日 | |
| 申請者 | 所属：  職名：  氏名： | |
| 担当者連絡先 | 住所：〒  氏名：  電話：　　　　　　　　　　　FAX：  E-mail： | |
| 利用機種 | □Titan Krios G4（300kV） | □Talos Arctica G2（200kV） |
| 利用形態 | ■一般利用 | |
| オプション利用  (測定解析補助・指導業務) | □有　　□無 | |
| 課題名 |  | |
| I.  利用者 | 氏名１：  所属：  職名：  分担事項：例）グリッド作製とデータ測定  氏名２：  所属：  職名：  分担事項： | |
| II.  利用計画 | １．クライオ電子顕微鏡  希望日時：　年　月　日　： 〜　　年　月　日　　：  ２．オプション利用（有の場合）  希望日時：　年　月　日　： 〜　　年　月　日　　： | |

|  |  |
| --- | --- |
| III.  利用の目的、期待される成果、従来の研究経過など | 例）これまでXXXについて研究を行い、均一かつ十分量のサンプルの精製に成功しているため、クライオ電子顕微鏡による単粒子解析を試みたい。サンプルの精製スキームの変更、クライオグリッド作製の条件検討、クロスリンクの条件検討などを包括的に行いたいので、KEKクライオ電顕の施設利用を行う。 |
| IV.  測定試料 | １）試料名：例）タンパク質ホモ/ヘテロ○量体（分子量：\_\_\_\_\_kDa）  ２）形態形状：溶液（濃度：\_\_\_\_\_mg/mL）  ３）重量：\_\_\_\_\_μL  ４）法律上の安全性及び使用後の処理  1.生物安全  　　病原性・毒性・感染性：例）なし  　　遺伝子組換え体を含むかどうか：  例）含む バキュロウイルスで発現させたヒト遺伝子（P1）  所属組織内外の倫理委員会等における承認手続きが  必要となる調査、研究、実験：  2.化学安全  　　毒劇物を含むかどうか：例）含まない  　　他の法令関連部質を含むかどうか：例）含まない  ５) 使用後の処理：例）残ったサンプルは持ち帰り、グリッドは廃棄。 |
| V.  実験方法 | 例）グリッドをPIB-10で親水化処理した後、専用ピンセットでVitrobotにセットする。3μLのサンプルをグリッドに滴下し、ろ紙で吸ったのちに液体エタンにより急速凍結する。クライオグリッドをC-clip ring, C-clipで補強した後、Titan Krios またはTalos Arcticaにてデータ測定を行う。測定データはHDDにコピーして保管する。 |
| VI.  必要とされる既設の装置・器具 | 施設にある装置・器具  例）小型遠心機・PIB-10・Vitrobot・Talos Arctica (Falcon3)  持ち込む装置・器具  例）HDD |

注 Ⅲ.施設利用の目的は、平和目的に限ることとし、その判断は日本物理学会第33回臨時総会の決議３（日本物理学会誌23（1968）250）及びその具体的取り扱いを定めた第522回委員会議決定（日本物理学会誌50（1995）696）に準拠するものとします。